

2020年度 業務実績集

【年間目標】

- ①クリニカルパスを適正かつ効率よく運用できる
- ②多職種が協働し、使いやすいクリニカルパスの改善に努める
- ③クリニカルパスの見直しを行い、経営面への寄与を目指す

【標準実績】

- ・累積承認件数(医療者用)：(公開中)250件 (作成中)19件
- ・累積承認件数(患者用)：新(アウトカム記載済)194件 旧(アウトカム未記載)17件
- ・年間新規承認件数(医療者用)：20件 ・年間新規承認件数(患者用)：25件
- ・年間改訂承認件数(医療者用)：106件 ・年間改訂承認件数(患者用)：163件
- ・年間薬剤改訂件数：90件
- ・年間クリニカルパス適用率：55.95%
- ・月別アウトカム未評価調査件数
 - a)上半期(4月：8件 5月：4件 6月：9件 7月：4件 8月：13件 9月：3件)
 - b)下半期(10月：0件 11月：15件 12月：15件 1月：6件 2月：19件 3月：20件)
- ・クリニカルパス大会開催数 公 開：1回(オンライン形式によるもの)
院 内：3回
- ・クリニカルパス勉強会(令和2年度)：1回
- ・病棟別クリニカルパス勉強会(看護師対象)：各病棟2回(10・11月実施)

【講 師】

- ・クリニカルパスのご説明と当院の変遷：時岡 浩二(新人研修)
- ・皆さん、まずは使ってみよう！！～クリニカルパスの操作方法～：松本 将典(新人研修)
- ・収益に着目したクリニカルパス改訂の取り組み：佐賀 亮介(第17回パス大会)
- ・肝臓内科における取り組み事例について：萬戸 聡(第17回パス大会)
- ・当院におけるクリニカルパスの取り組み：時岡 浩二(第5回公開パス大会)
- ・クリニカルパスで闘う COVID-19：松岡 陽子(第18回パス大会)
- ・アンケートから読み解くパスの未来：時岡 浩二(第19回パス大会)
- ・開催にあたって：時岡 浩二(令和2年 クリニカルパス勉強会)
- ・クリニカルパス、パス委員の役割：伊藤 房子(令和2年 クリニカルパス勉強会)
- ・クリニカルパスと看護記録：南條 貴子(令和2年 クリニカルパス勉強会)

- ・心不全のリハビリ進捗と入院期間からパスの有用性について：時岡 浩二(心不全 up to date)

【勉強会参加・論文等】

- ・日本クリニカルパス学会主催の Web セミナー基礎編+応用編参加：4名(看護師)
- ・クリニカルパスにおけるリハビリ進捗とバリエーション分析で心不全患者の予後不良因子を推定する
時岡 浩二(日本クリニカルパス学会誌 Vol22 No3)
- ・オンライン形式による公開パス大会を開催して
佐賀 亮介(日本クリニカルパス学会発刊 クリニカルパスニュース No.44)

【その他具体的取り組み】

- ・当院クリニカルパス開発支援担当の紹介ホームページの更新
- ・クリニカルパス業務における事務の役割分担表の作成
- ・パス業務に関する問い合わせ先一覧の掲載(イントラネット(SP サイト))
- ・転倒、転落フローチャートの文書見直しに伴うパス改訂(対象パスすべて)
- ・公認キャラクター(パスオ君)のピンバッチ作成
- ・当院クリニカルパス開発支援担当の紹介動画の作成と掲載
- ・次期電子カルテシステム更新に係わるデモ会への参加(SSI、Fujitsu、NEC)
- ・COVID-19 に関するパスポスター掲示(4 階バックヤード)
- ・MEDIS-DC へのパス申請と登録(COVID-19)
- ・パス使用(主にパスを作成・運用している診療科)に関する調査(精査結果：非表示件数 45 件)
- ・食事オーダー(並食)に関する登録内容の削除(件数 66 件)
- ・検査項目(ALP)測定方法の変更に伴うパス改訂(件数：141 件)
- ・パス適用における心不全入院の在院日数に関する調整
- ・心筋梗塞パスにおける経営的観点からの見直し
- ・内視鏡治療時の栄養指導に関する検討(意識レベルに関するアウトカムの見直し)
- ・パス適用率における算出方法の調整
- ・せのお病院におけるアウトカム未評価調査に関する提言
- ・経営面に着目したクリニカルパスの見直し(全科)(平均在院日数に係わる期間等の改訂：5 件)

【講師招聘】

- ・現場スタッフを楽にして医療ケアを改善するクリニカルパス運用の秘訣
若草第一病院 スポーツ整形外科 今田 光一 部長(第 5 回公開パス大会)

文責：入退院管理支援センター(クリニカルパス開発支援担当)

2021/4/30